市報 6.10 TOKAMACHI 平成23年(2011) June 第149号

とおかまち

グリーンライナー
「緑の直行便」で笑顔が届く

5月28日㈯・29日㈰、東京と十日町市をつなぐ無料直通バス「緑の直行便」を利用して45人が十日町市を訪れました。蓬平地内の田んぼには、泥んこになりながら苗を植える子どもの様子に笑顔があふれていました。(関連記事12ページ)

主な内容

- 公立保育園の統廃合・民営化計画 ほか …… 2-3
- 市民討議会／情報発信施設募集 ほか …… 4-5
- 食育月間／地産地消 ほか …… 6-7
- 地域の風～支所からのたより～ …… 8-9
- ときめきネットワーク／元気予報 ほか …… 10-11
- まちの話題TOPICS …… 12-13
- お知らせ・ガイド …… 14-19
- ジュニア芸術祭 ―川治小学校― …… 20

十日町市公立保育園の統廃合及び民営化計画（案）を策定しました

■**問合せ**：子育て支援課保育園係　☎757-9169

昨年11月に十日町市保育料統一化及び保育園民営化計画策定委員会から「十日町市公立保育園の統廃合及び民営化に関する提言書」が提出されました。市では、この提言書を受け、今後５年間を期間とする「十日町市公立保育園の統廃合及び民営化計画(案)」を策定しましたのでお知らせします。

当計画案については、対象保育園の保護者や地域関係者の皆さんに説明を行い、ご理解をいただきながら進めていきます。

児童及び保育園を取り巻く現状

①人口減少と核家族化、児童数の推移

当市の今年の人口は平成17年に比べ４、０２２人減少していますが、世帯数は１９４世帯増加していて、核家族化などが進んでいます。また、22年度の出生数は、16年度に比べ55人減少していて、就学前の児童数（０歳～５歳）も３５０人減少しています。今後もこの状況が続くと予想されます。

②保育園などの設置状況、入園児童数の推移

市内の保育園は、公立12園、私立９園、へき地４園の計25園です。幼稚園を含めた今年の入園児童数は、平成17年に比べ１０３人減少しています。

③公立保育園が抱える課題

◇混合クラス編成

入園児童数が少ない園では年齢を超えた混合クラスを編成しているため、年齢や発達段階に合った保育が難しい状況です。

◇園舎の老朽化

建築後30年以上経過している公立保育園は12園中６園あります。中でも、十日町地域の川治保育園、北原保育園、西保育園と川西地域の橘保育園は木造建築で老朽化が著しく、施設の維持管理に多くの経費が必要となっています。

◇入園児童数の定員割れ

今年の定員と入園児童数の割合は、私立保育園の１１１・２％に対し、公立保育園は83・６％と定員割れの状況が続いています。

◇保育園の運営費に関わる市の負担額

公立保育園の児童一人当たりの市負担額は、私立保育園の約２倍になっています。

◇正規職員（保育士）の減少と臨時職員の増加

市では正規職員の採用を控えている中で、近年障がい児などの入園が増加していて、臨時職員が対応しています。

十日町市全体の保育園のあり方

女性の社会進出や子どもたちの育成は、当市の重要な責務ですが、時代のニーズに合った保育サービスの充実を図るには、限られた財源を有効に活用していくことが必要です。そのため、保育園の適正配置を考え、効率的な保育運営を行い、捻出した財源は、市全体の保育サービスの維持・向上などに活用していきます。

私立保育園については、ニーズに合った行政支援を充実させるとともに、公立保育園は公立としての機能や役割を果たすことで、公立と私立保育園が一体となって市全体の保育の向上を目指していきます。

①統廃合・民営化の目的

当市の公立保育園が抱える課題を解消するためには、公立保育園を統合・廃止し、保育園の適正配置を図っていく必要があります。ただし、既に統合され地域に１つしかない中里なかよし保育園、松代保育園、松之山保育園は公立保育園として維持します。

統合・廃止する保育園

保育園	所在地	4月1日現在の入園児童数／定員	建築年	目標時期
橘保育園	仁田	25人／ 80人	昭和48年	平成24年４月１日上野保育園に統合
北原保育園	北原	27人／ 30人	昭和53年	平成25年３月31日廃止
川治保育園	川治中町	30人／ 40人	昭和44年	平成26年３月31日廃止

地域的に他の保育園との統廃合が困難な保育園については、市の責任で保育事業を維持し、保育サービスを提供していきます。また、私立保育園では対応が難しい特殊な保育ニーズが発生した場合は、主体的にその役割を担います。

木造建築で老朽化が著しい西保育園は、早期に改築を行い保育環境の改善を図っていきます。

⑥へき地保育園について

吉田保育園、水沢南部保育園は、入園児童数が減少しているため、今後の入園児童数の推移などを勘案し、公立の鐙島保育園、水沢保育園を含め適正配置を検討していきます。

新座保育園は、入園児童数がへき地保育園の定員基準を大きく超えているため、認可保育園への移行を進めていきます。

⑦今後の進め方

市では現在、統廃合・民営化に関係する地域の振興会、保護者などへの説明会を実施しています。各地域には個別の課題があることから、きめ細やかな説明を行い、地域の合意を得るよう進めていきます。また、計画案に対するパブリックコメントも６月以降に実施する予定です。

②統合・廃止について

統合・廃止する公立保育園は、児童数が少なく同年齢児の集団保育の実施や効率的な運営が困難であることを条件に、園舎の老朽化や当該公立保育園を統合・廃止しても近隣に代替保育園があることなどにより２ページの表のとおりとします。

③民営化について

民営化する保育園は、定員がおおむね60人以上で効率的な運営が可能で、施設が新しく近隣に競合する私立保育園がないことなどの条件を総合的に勘案して上野保育園とし、橘保育園との統合後平成26年４月１日を目標に民営化することとします。

④民営化の進め方について

上野保育園の民営化にあたっては、「公設民営」方式とし、運営主体は市内の社会福祉法人を基本に財団法人・学校法人・ＮＰＯ法人を対象に公募します。

移行後の保育内容や保育サービスは現在のサービスより充実した内容を運営主体に求めていきます。運営主体の決定から民営化までには十分な期間を設けます。

⑤公立保育園の役割と保育環境の充実について

中央公民館成人講座

こころの健康講座　参加者募集

中央公民館では、小千谷地域こころのケアセンターの協力で、３回連続講座「こころの健康講座」を開催します。日頃のストレスや心の健康について、いっしょに考えてみませんか。

■**開講時間**：午後２時～３時30分

■**参加費**：無料　■**定員**：先着40人

■**会場・申込み・問合せ**：

７月１日㈮までに中央公民館　☎757-5011

開催日	テーマ	講　師
７月６日㈬	ストレスと上手につきあおう	山下正廣さん（山下クリニック院長）
７月15日㈮	うつとアルコールを知ろう	服部潤吉さん（青陵大学准教授）
７月29日㈮	老化と心の健康～認知症予防について～	有田正知さん（中条第二病院医師）

※興味のあるテーマのみの参加も可能です。気軽に参加してください

平成23年度基礎年金（国民年金）受給額変更のお知らせ

主な年金	受給額（年額）
老齢基礎年金（満65歳で請求） 障害基礎年金（２級） 遺族基礎年金	788,900円
障害基礎年金（１級）	986,100円
第１子・第２子の加算額	227,000円
第３子以降の加算額	75,600円

【注意】
老齢基礎年金額は、過去に国民年金保険料の納め忘れがない人の金額です。
なお、子の加算額は、老齢基礎年金にはありません。

※上記の年金を既に受給している人は、６月上旬から順次、日本年金機構より「年金額改定通知書」が送付されますので、詳細を確認してください。
子の加算額は、18歳未満の子（その子に障害認定があれば20歳未満まで）がいる場合に支給されますが、受給者と子がいっしょに生活をしている人または仕送りなどをしている人に限ります。

■**問合せ**：日本年金機構六日町年金事務所☎025-716-0801、市民生活課市民年金係☎757-3748、または各支所市民課

とおかまち市民討議会2011

5月22日㈰、千手中央コミュニティセンターで、「とおかまち市民討議会2011 ～voice to voice 届けよう、あなたの声を～」が開催されました。この討議会は、㈱十日町青年会議所が平成21年に県内初の試みとして開催し、今年で3回目となりました。

当日は、無作為抽出により案内状が送られた2、000人の市民の中から、参加を希望した25人が5つのグループに分かれ、世代や職業を超えて、熱心に話し合いました。

とおかまち市民討議会2011の様子

取り戻そう！にぎわいのある中心市街地

今回は、「中心市街地の活性化」をテーマに意見交換が行われました。意見交換の前に参加者全員で中心市街地を見学し、専門家からの詳しい情報提供を受けた後、活発な意見交換が行われました。（当日出た意見内容を一部紹介します）

テーマ1：十日町市の中心市街地の「強み」と「弱み」

【強み】

・アーケードがあるので、天気を気にしないで買物ができる。

・いろいろな種類の店舗があって楽しい。

【弱み】

・駐車場がない。どこが駐車場かという案内もない。

・来訪者にとって中心市街地にどんな店舗があるのか分からない。案内所やパンフレットなどが必要。

テーマ2：あなたが考える中心市街地ににぎわいを取り戻す方法は？

・チャレンジショップ（お試し店舗）を設営する。

・各店舗の個性をもっと全面に出す仕組み作りが必要。

参加者みんなで中心市街地を歩いて見学しました

参加者の感想（参加者アンケートより）

・最初は長いと感じたが、話し始めると時間が足りなかった。もっとこういう機会を増やしてほしい。（30代・男性）

・いろいろな人の意見が聞けてよかった。十日町市をもっと知りたいと思った。（40代・女性）

今年も大好評のうちに終了しました。来年開催の際には、皆さんにも参加の案内状が届くかもしれません。楽しみにしていてください。

当日の意見交換の内容は、青年会議所や市のホームページなどで公表されます。

■**問合せ**：企画政策課協働推進係 ☎757―3693

スマートフォン用アプリ「Layar」に掲載する情報発信施設を募集します

国内初の取組で十日町市を盛り上げよう！

市では職員知恵出し会議の提案を受け、Layar（レイヤー）の技術を使って街並みを見ながら、観光情報などをスマートフォンに映し出す事業を７月１日㈮からスタートします。このLayarを自治体が活用し、情報発信をするのは国内初となります。そこでLayarに映し出す情報を募集します。

■**対象**：十日町市内の飲食店・小売店・宿泊・観光施設など

■**掲載項目**：施設名、住所、電話番号、施設コメントなど

■**募集締切**：６月20日㈪（７月１日時点掲載の募集締切）

※１か月に１度程度の更新を行います。締切日以降の申込みは随時更新します

■**申込み方法**：次のURLから申し込んでください（電子申請）

URL：http://www.task-asp.net/cu/eg/lar152102.task?app=201100006

※市ホームページのトピックスからも申請ページへ入れます

※インターネット環境のない人は問合せ先へ相談してください

■**その他**：情報掲載料は無料です。ただし、市の公共性及び品性を損なうおそれのあるものなどは掲載できません

■**問合せ**：総務課情報システム係　☎757-3196

Layar画面イメージ

ものづくり事業所受注カタログ（仮称）

掲載事業所の募集

十日町商工会議所、十日町市商工会連絡協議会などの協力のもと、市内のものづくり事業所の優れた技術力や製品情報などを網羅した受注カタログを作成します。ものづくり力や受注可能な製品情報を首都圏企業などに紹介・アピールすることで、新たな受注機会の創出を図ります。

左記のとおり、受注カタログの掲載希望事業所を募集しますので、ぜひ申し込んでください。

◆**カタログ内容**

市内ものづくり事業所（機械・部品製造、金属加工、繊維加工、食品製造など）の会社基本情報、技術力・製品情報、社長インタビューなどを掲載。※カタログは100ページ程度を予定

◆**公募事業所数**

20社程度

◆**申込み期限**

6月30日㈭

◆**掲載料**

5、000円

※1社あたり1ページ

◆**その他**

十日町商工会議所、各商工会に加入している事業所はそれぞれの加入先経由で申し込んでください。また、事業所取材時に、県内大学生から参加協力してもらう予定です。

◆**申込み・問合せ**

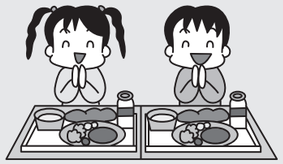
産業振興課雇用開発係

☎757―3139

6月は「食育月間」です

毎月19日の食育の日は、各学校給食センターや学校で独自に食育に取り組んでいますが、市全体では毎月第1または第2水曜日を「とおかまちメニューの日」として、地元食材を使った献立や郷土料理を取り入れた給食を実施しています。また、子どもたちが家族といっしょに料理を作る日「家族で楽しむ料理の日」を提案し、22年度は冬休みを利用してたくさんの家庭に実践してもらいました。将来的には子どもたちが自分で弁当作りができることを目標に取組を進めます。

■**問合せ**：学校教育課学事係
☎７５７―９９５７



市として学校給食で実施している食育の取組をお知らせします。

○地産地消の推進

十日町市の学校給食（4学校給食センター、16自校給食校）では、主食となる米と米粉を使ったパンは１００％地元産コシヒカリを使っています。また、学校給食での地元農産物（野菜・果物・きのこ）の使用割合を市総合計画前期基本計画では、平成23年度末までに30％にする目標値を設定しています。この目標を達成するため、22年度に「学校給食地産地消推進計画」を策定しました。生産、流通、調理現場など関係者が協力して取り組んだ結果、市全体の使用割合が27・９％（前年18・６％）となりました。目標値を達成することができるよう、23年度も関係者と協力して取組を進めます。

○とおかまちメニューの日と家族で楽しむ料理の日の実施

地上デジタル放送の準備をお急ぎください！「地デジ臨時相談コーナー」を開設します

「地デジが見られない」「チューナーの接続方法は？」など地デジ受信で困っている皆さん、なんでも相談してください。

地元の電気店（電気商業組合十日町支部加盟店）も参加しますので、アンテナやチューナーの購入・工事の相談もできます。

■**期間**：６月27日㈪～８月26日㈮の月・水・金曜日※祝日を除く
■**場所**：市役所本庁　市民ホール
■**時間**：午前９時30分～午後４時30分

来場が難しい人は戸別訪問で対応します。
問い合わせてください
デジサポ新潟（総務省 新潟県テレビ受信者支援センター）
☎025-333-0011
［受付時間］
平日：午前９時～午後９時　土・日曜日、祝日：午前９時～午後６時

公的扶助を受けている世帯や市町村民税非課税世帯など経済的な理由で地デジがまだ受信できない皆さんや長野県北部地震による被災世帯の皆さんへ

上記のような理由で地デジがまだ受信できない世帯で、**一定の条件に当てはまる世帯に対して「地デジ簡易チューナー」を無償給付**します。

■**申請期限**：７月24日㈰まで（当日消印有効）
※条件や申請手続きなど、詳しくは下記まで問い合わせてください

総務省
地デジチューナー支援実施センター
ナビダイヤル：0570-023724

■**受付時間**：平日／午前９時～午後９時　※土・日曜日、祝日／午前９時～午後６時
ナビダイヤルが利用できない場合は☎043-332-2525

地産地消　新鮮　おいしい

農家の皆さんが丹精込めてつくっています。

十日町産を食べよう！

地元で作られたものを地元で食べる。
その営みを拡大するために、十日町で作られている農産物などを紹介していきます。

No.10　キュウリ

地元産キュウリは新鮮だからおいしい!!
柔らかく、ぱりっとした歯ごたえが楽しめます。

市内では、ハウスや露地で栽培されています。

写真は小林一夫さん(城之古)がハウス栽培で育てたキュウリです。３月に種をまき、ハウス内で電熱線で加温しながら苗を育て、カボチャの台木に接ぎ木して耐病性のある品種を低農薬で育てます。５月末から出荷が始まり、露地物が最盛期を迎えた後も夏秋キュウリを栽培し、11月末まで出荷します。

夏は地元産野菜が豊富です。地元でとれた旬の野菜は健康にとても良いです。十日町産をたくさん食べましょう。

〈収穫時期〉 ５月末～11月末

〈おいしい食べ方〉

生でそのまま、サラダ、漬物、酢の物　など

●**問合せ**　農林課農業企画係　☎757-3120

こうつう 幸通便り
～幸せの通りみち～

雨の日の交通事故防止

各地で梅雨入りのニュースが聞かれました。雨の日の運転は、水しぶきや窓ガラスに付いた水滴などで、晴れた日に比べて視界が悪くなり、路面が滑りやすくなるため危険性が高まります。

日頃からタイヤやワイパーの減り具合に注意するとともに、運転中は車間距離を十分に取り、速度を控えて安全運転を心がけましょう。

また、携帯電話を使用しながらの運転は非常に危険です。運転中の携帯電話の使用には罰則も設けられていますので、ドライブモードなどを活用し、絶対に携帯電話を使用しないでください。

【運転中の携帯電話使用の罰則】

・反則金５千円～７千円（６千円～１万２千円）
・反則点１点（２点）
※（　）内は、携帯電話の使用により交通の危険を生じさせた場合
※反則金の金額は車両によって異なります

新潟県交通安全マスコット
ルルちゃん

●**問合せ**
防災安全課交通防犯係　☎757-3197

５月の十日町警察署管内の交通事故
◆発生件数：18件
◆死　者　数：０人
◆傷　者　数：20人

まつだいステーション

松代支所
597-2220

～一生忘れられない体験　そして出会い～
笑顔が届く 越後田舎体験

5月15日㈰から17日㈫の3日間、千葉県八千代市立八千代中学校3年生が修学旅行で松代・松之山地域を訪れました。

初日の田植え体験では、慣れない泥に悪戦苦闘しつつ、目印に合わせて丁寧に苗を植えていきます。植え終わった後には疲れた中にも満足そうな表情が見られました。2日目の朝から3日目の朝までは班に分かれての民泊です。細い山道を車でドライブしたり、自分たちで採った山菜を食べたりと、農家の皆さんと交流を深めました。最終日には浦田小学校の体育館で、生徒たちによる感謝の会が開かれました。歌や楽器の演奏、ソーラン節などが披露され、大いに盛り上がりました。最後には生徒たちも農家の皆さんも涙で別れを惜しんでいました。生徒たちの乗ったバスが出発すると、お互い姿が見えなくなるまで手を振り合い、1泊という短い間にどれだけ親密な時間を過ごしたかをうかがい知ることができる光景でした。

地震の影響が心配されましたが、松代地域には昨年と同じ4校が田舎体験に訪れ、夏以降も県内外から続々と訪れる予定です。

迫力満点の「ソーラン節」

「感謝の会」最後は涙に

帰ってきた「ウルトラマン」

昨年8月、世田谷区との交流20周年記念事業の一環で「ウルトラマン　キッズワールド特別展」がまつだいふるさと会館で開催され、多くの子どもや家族連れでにぎわいました。そして今春、交流の記念品としてウルトラマンのジオラマを世田谷区から頂戴しました。6月から8月末までは、芝峠温泉「雲海」に展示されていますので、ぜひお立ち寄りください。

ジオラマをのぞき込む保育園児

松代の自然 ㊻
イワウチワ（岩団扇）

春の雪解けが始まるとブナ林の中は『根開き』といって、ブナの根元が反射熱で丸く解けて地面が早く現れます。その中にイワウメ科の常緑多年草であるイワカガミ（岩鏡）の姿を見ることができます。その葉に似て、小型で薄いピンク色の美花を咲かせるものがイワウチワ（岩団扇）です。方言では、イワジザクラやエドカンタロッコと呼ぶ人もいますが、いずれも雪割り草やイワカガミに似ていることを表現しています。

イワカガミは1本の花茎に複数の花をつけますが、イワウチワは1つしかつけないので見分けは簡単です。しかし、資料によると〝イワウチワは関東地方に分布する〟とあり、日本海側は姉妹種のトクワカソウ（常若草）が正しいように思われます。いずれにしても、専門的なことは問わずに、素人はイワウチワで過ごそうかと思っています。ブナ林の数少ない名花として…。

（文とカット　高橋八十八）

イワウチワ（岩団扇）

なかさとファンクラブ通信

中里支所
763-3111

中里地区で越後田舎体験始まる

5月29日㈰から31日㈫の3日間、千葉県八千代市立勝田台中学校の3年生105人が修学旅行で越後田舎体験に訪れました。生徒の皆さんは3・4人ずつのグループに分かれて、六箇地区19軒と、芋川・倉俣集落9軒の農家に一泊。芋川・倉俣集落は初の民泊受け入れということで、受け入れる農家の皆さんは、生徒の皆さんにどんなことをしてもらおうかと、この日を心待ちにしていました。あいにくの雨模様でしたが、それぞれの受け入れ先ではちまき作りや苗の植え直し、まき割りなどをいっしょに作業しました。芋川の南雲哲夫さん宅では正月に飾る〝こも〟編みを体験。南雲さんの優しい手ほどきの下、真剣な眼差しできれいに編んでいました。交流時間は短かったですが、「旅館に泊まらないで2泊したかった」と言い出す子がいるほどの濃密な時間を過ごした皆さん。最後のお別れ会では別れに耐えきれず泣き出す生徒と、その涙にもらい泣きする農家の人たち。お互いに忘れられない体験となったようでした。

手つきよく慎重に植え直しをしていました

和やかにこも編みを体験

楽しく歩いて健康に
いきいき健康ウォーキング教室

昨年に引き続き、今年も「いきいき健康ウォーキング教室」が始まりました。この教室は毎週水曜日午後8時にみんなで4㎞前後を歩こうというもの。初日の5月18日㈬は、女性を中心に25人もの人たちが集まりました。参加した皆さんは、体育指導員から効果的な歩き方など指導を受けながら、約1時間かけて歩きました。参加者の一人、小林ムツさん（山崎）は、「今度富士山のふもとを歩くのでその予行練習を兼ねて参加しました」と話していました。この教室は10月26日までの毎週水曜日午後8時から、中里総合センターを発着所に無料で開催しています。事前申込みは不要です。

■**問合せ**：中里公民館　☎763-2493

とるり中里 たから探し
東田尻編

国道117号から国道353号を塩沢方面に向かい、清津峡の手前にある東田尻集落。目印は清津川沿いの田畑に設置してある、第1回目の大地の芸術祭で制作した色とりどりのカカシが目印です。同集落は長年芸術祭の作品作りなどに協力。その過程で作家と芸術祭の期間だけでなく、引き続き交流を持ちたいという思いを持つ有志が集まり、“山美し（やまよし）”というグループを結成しました。同グループは田んぼのオーナー事業や農業体験などを通じ、親交を深めています。当初は作家を含め2・3組の家族との交流が主でしたが、年を重ねるごとにすそ野が広がっていきました。山美しの太島美治さんは、「多くの人にオーナーになってもらい、東田尻の田を守りたい。また自分で作った安全な農作物を食べてもらいたいですね」と話していました。

ときめきネットワーク ⑫

地域に愛されるお店を目指して

松村　香世子 さん
1989年生
レストラン オガワヤ勤務

先月の佐野陵さんからのバトンタッチ

高校1年生の頃からオガワヤでアルバイトをしていました。卒業後、実家を継いでオガワヤに就職しようと考えましたが、両親の勧めもあり、東京の短大で2年間栄養学を学んできました。日頃から、どのようにしたら地域に愛され、お客様から満足してもらえる店になるのか考えて、接客やメニューの表示の仕方などを工夫しています。

地域の皆さんにオススメのメニューなどを紹介したくて、最近ブログを始めました。「オガワヤ」と検索すると見つけられますので、ぜひご覧ください。休みの日は最近取った免許で大好きなおじいちゃんとドライブに出かけています。おじいちゃんが元気なうちにたくさん孝行したいです。

将来の夢は幸せな家庭を作ることですね。早くいい人を見つけて、両親やおじいちゃんを安心させてあげたいです。

楽しもうスポーツ つくろう健康

スポーツ振興課　☎756-5013

総合体育館トレーニング通信「夏までにシェイプアップ」

市総合体育館のトレーニングルームでは、中学生から高齢者まで、老若男女を問わず多くの皆さんが汗を流しています。健康増進・筋力向上・シェイプアップ・リハビリなどさまざまな目的で利用してください。

◇夏に向けてボディーメイク

夏に向けて、すっきりボディーを目指しませんか。女性はしなやかで美しく、男性はかっこいい体づくりにトレーニング室をぜひ利用してください。常駐のインストラクターが皆さんに最適な運動プログラムを作成。理想的な体づくりをサポートします。

◇トレーニング会員募集中

トレーニング室を初めて利用する際には、登録講習会の受講が必要です。講習会では、体力測定を行い運動強度を計測。そのデータを基に、それぞれの皆さんの体力や目的に合ったプログラムをインストラクターが作成し、運動器具の使い方を教えます。講習を希望する人は、事前に予約してください。一度講習会を受講すれば、次回からはいつでも利用できます。

■**申込み・問合せ**：市総合体育館　☎752-4377

※先月号で「●参加費：800円（会費500円）※いずれも2回分」とありましたが、正しくは、「●参加費：チケット2枚（会員250円×2、非会員400円×2）」の誤りでした。おわびして訂正します。

街中ウォーク　目指せ地球一周40,000km　【５月21日現在の歩行距離　30,546km】

わが家のアイドル（４歳未満の幼児）募集中！　申込み・問合せは企画政策課広報広聴係　☎757-3112まで

あいどるキャッチ

72

小林　みずほ ちゃん　こばやし　みずほちゃん　平成21年10月14日生まれ　高田町３南

明るく元気なみずほちゃんは、いつもお兄ちゃんのマネをしたり、追いかけっこやボール遊びをしたりしながら楽しんでいます。みんなにかわいがってもらえる子になってほしいと家族みんなで願っています。

村山　美汐 ちゃん　むらやま　みゆうちゃん　平成22年６月９日生まれ　土市２

最近つたい歩きができるようになった美汐ちゃん。飼い猫のみっくんが大好きでよく追いかけています。早く歩けるようになって外を散歩したいな。大きくなったら、人の気持ちがわかる優しい子になってほしいとママは願っています。

元気予報

問合せ　健康支援課成人保健係　TEL757-9764

6月から住民健診が始まります ～肝炎ウイルス検診を受けたことがありますか？～

市では、16歳以上で職場や学校、人間ドックなどで健診を受ける機会のない人に健康診査（住民健診）を実施しています。40歳から75歳未満の人には、医療保険者による特定健診（メタボ健診）を実施しています。特定健診には、それぞれに加入している医療保険者が発行している「保険証」と「受診券」が必要ですので、忘れずに持参してください。（受診券の発行には申請が必要な場合もあります）

住民健診の会場で肝炎検査を実施します。

本年度から40歳から70歳の5歳刻みの年齢の人を対象に肝炎ウイルス検診を無料で実施します。（対象者には5月中に申込書を送付しました）これまでに一度も肝炎ウイルス検診を受けたことがない人は検診を受けましょう。

肝炎ウイルス検診を受けましょう

◆ウイルス性肝炎とは

ウイルス性肝炎（B型肝炎・C型肝炎）は、国内最大級の感染症といわれています。ウイルス性肝炎になると、肝臓の働きの低下や進行することによって肝硬変や肝がんになるおそれもあります。

感染していても、早期に必要な検査や治療を実施することで悪化を防ぐことができます。

◆検査方法

肝炎に感染しているかどうかは、血液検査で知ることができます。

早期発見・早期治療

本年度下記の対象年齢の人は、市の肝炎ウイルス検診を無料で受けられます

40歳：昭和45年４月２日～昭和46年４月１日生まれの人
45歳：昭和40年４月２日～昭和41年４月１日生まれの人
50歳：昭和35年４月２日～昭和36年４月１日生まれの人
55歳：昭和30年４月２日～昭和31年４月１日生まれの人
60歳：昭和25年４月２日～昭和26年４月１日生まれの人
65歳：昭和20年４月２日～昭和21年４月１日生まれの人
70歳：昭和15年４月２日～昭和16年４月１日生まれの人

TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。
情報がありましたら、企画政策課広報広聴係（☎757-3112）へ気軽にお寄せください。市民リポーターも募集しています。

まちの話題 TOWN TOPICS

ようこそ十日町市へ！「緑の直行便（グリーンライナー）」で田舎の魅力を満喫

５月からスタートした、東京と十日町市をつなぐ無料直通バス「緑の直行便」。第２便となる５月28日㈯・29日㈰には45人が満席となるバスを利用し、松代地域など５か所で田植えなどの田舎体験を楽しみました。そのうちの１か所である北鐙坂には、大人16人、子ども7人の計23人が農業の宿泊体験に訪れました。これは「北鐙坂の地域づくりを進める会（島田春夫会長）」が主催する中越大震災復興基金事業の地域復興デザイン先導事業の一環として行われ、年間を通して農業を通じた交流を図り、地域を活性化していく取組です。初日は到着後、地元のお母さんたちが腕をふるった昼食を食べた後、田んぼに向かいました。いざ開始されるとヒャッとする泥の中に恐る恐る足を入れていました。悲鳴をあげながら苗を植え始め、20～30メートルの長い田んぼに２時間かけて植えつけました。首まで泥だらけの子どももいましたが、それでも初めての水田の中で楽しそうでした。２日目は、雨のためプログラムを変更し、郷土の味“ちまき”作りや公民館での読書などで過ごしました。参加した大谷淳さん（東京都品川区）は、「農業体験を通して都会では味わえない土に親しむ機会ができて大変喜んでいます」と話していました。　（市民リポーター：金子又市さん）

信濃川水防訓練

５月27日㈮、信濃川・魚野川水防連絡会主催による信濃川水防訓練が妻有大橋近くの河川敷「つまりっ子ひろば」で行われました。訓練は、梅雨や台風などに伴う増水による洪水に対して、水防作業の安全と適切な技術の向上を図ることを目的に、毎年開催されているものです。国土交通省をはじめ行政機関や消防関係者のほか、市内や津南町から約180人の消防団員が参加した訓練では、「改良積み土のう工法」など３つの水防工法の訓練を実施しました。参加した消防団員たちは、水害から市民の財産を守り、地域を守る意識を高めながら懸命に夜間訓練に取り組んでいました。

ライスボウル＆スイーツ巡り

松之山温泉の女将さんたちのアイデアで始められ、今年3年目を迎えた「ライスボウル＆スイーツ巡り」。魚沼産コシヒカリを使用したオリジナル丼の「ライスボウル」と地元の素材にこだわって作った「スイーツ」は、話題の企画となっています。参加している9店では、それぞれ独自の丼やスイーツを提供。季節の野菜をバランスよく摂り、食事から体に優しい生き方を学ぶ「マクロビオテック」なスイーツもあります。スイーツを提供する参加店の一つ、温泉旅館若女将の柳明美さん（46歳）は、「材料の野菜や米粉、山芋などすべて地元産にこだわっています。食事と温泉で心と体に優しい湯のまち巡りを楽しんでほしいですね」と話し、そば屋を営む高澤平さん（33歳）は、「山菜でも時季ものにこだわっています」と話していました。（市民リポーター：関田秀子さん）

人気お笑い芸人主演の十日町映画

５月22日㈰、市民会館でお笑い芸人フットボールアワーの岩尾望さん主演の短編映画「雪の中のしろうさぎ」が上映されました。映画はすべて市内で撮影。市内の地域活動グループ「ごったく」が誘致を働きかけ、吉本興業㈱の全面協力で制作されました。上映会場では、長岡市出身の監督五藤利弘さんや、主演の岩尾さん、ヒロイン役の石橋杏奈さんらが登場。多くのファンが集まる中、会場前に敷かれた赤じゅうたんを歩いて会場に入りました。また会場では上映会の後、よしもとお笑い震災復興チャリティライブも開催され、人気芸人ハイキングウォーキングなどが登場しネタを披露。会場は大きな笑いに包まれました。

森のオカリナコンサート

５月29日㈰、星と森の詩美術館で第14回森のオカリナコンサートが開催され、あいにくの雨にもかかわらず30人を超える観客が集まりました。コンサートでは、「もののけ姫」や「エーデルワイス」などおなじみの曲に加え、五十嵐正子さんのオリジナル曲「縄文の丘」などが演奏されました。観客の滝沢真矢子さん（62歳）は、「とてもよかったです。何回か聴きましたが雨のコンサートもまたすてきだなと思いました。オカリナとパーカッションの組み合わせがよかったです」と話しました。

松代・松之山で田舎体験修学旅行

民泊しながら田植えをしたり、畑の手伝いをしたりする田舎体験修学旅行が松代・松之山地域で行われています。５月15日㈰から17日㈫には千葉県八千代市立八千代中学校の３年生145人が来市。１日目は星峠の棚田で田植えをし、その日は温泉旅館に宿泊。２日目は浦田小学校校庭でホストファミリーとの対面式が行われ、それぞれの家に向かいました。今回の受け入れ農家は38軒。そのうち星峠集落では８軒の農家が32人の生徒を受け入れました。星峠集落では、家で待っていたお母さんといっしょに昼食用のおにぎりを作り、それから鍋立山を登山。関口市長も参加した下山後の昼食会では、とん汁や山菜料理もふるまわれました。（市民リポーター：樋口道子さん）

ケーキであま～い出会いを

５月15日㈰、NASPAニューオータニ（湯沢町）で独身男女の出会いの場事業「ケーキビュッフェであま～い出会いを」が市主催で行われました。参加者は男性44人、女性45人の計89人。主催者の予想を大きく超える参加者数に会場は盛り上がり、最初は緊張している様子の皆さんも、時間がたつにつれ次第に打ち解けていました。最後には３組のカップルが成立しました。市ではこれからも地域全体を元気づける事業を継続して実施していく予定です。

GUIDE
GUIDE 催し講座

ハローパパママ学級

健やかな赤ちゃんを産み、育てていくための教室です。1日目はパパのおむつ交換練習がありますので、ぜひパパも参加してください。●**日時**＝6月27日㈪・7月12日㈫午後1時15分～3時30分●**会場**＝十日町保健センター（市役所隣）●**対象**＝8月～11月出産予定の妊婦とその家族●**申込み・問合せ**＝6月21日㈫までに健康支援課母子保健係（☎757―9759）

第23回 十日町市民音楽祭

年に一度の市民の音楽祭です。●**日時**＝6月26日㈰午後1時～（開場0時30分）●**会場**＝市民会館●**入場料**＝500円※中学生以下無料●**出演団体**＝ほくえつ和楽あんさんぶる、ゴスペル「シオン」、コーラスラインほか●**問合せ**＝生涯学習課（☎757―8918）

教科書展示会

24年度使用の小学校・中学校・高校の教科書を展示します。展示期間以降も通年で書架展示を行っています。●**日時**＝6月17日㈮～30日㈭午前9時30分～午後7時（日曜日・祝日は5時まで）※月曜日休館●**会場**＝情報館●**問合せ**＝市教育センター（川西庁舎内☎756―5011）

防火管理者資格取得講習会

●**期日**＝7月6日㈬・7日㈭●**会場**＝クロス10●**対象**＝管内の防火管理義務対象物に居住または勤務し、防火管理者として選任される予定の人●**受講料**＝4、500円※指定の用紙で金融機関にて振込み●**定員**＝先着100人●**申込み・問合せ**＝6月30日㈭まで

犬のしつけ方教室

生後4か月～1歳前後の犬を飼っている人が対象です。参加条件は問い合わせてください。●**日時**＝7月6日㈬・13日㈬・20日㈬午後7時～8時30分（3日間）※1回のみの参加は不可●**会場**＝十日町保健所駐車場●**受講料**＝2、000円（動物愛護協会会員は1、000円）●**定員**＝先着15人●**申込み・問合せ**＝十日町地域振興局健康福祉部衛生環境課（☎757―2707）

地域保健講座

●**日時**＝6月25日㈯午後1時～3時30分（受付1時）●**会場**＝介護老人保健施設きぼう●**参加費**＝200円●**内容**＝講演「災害とストレス・うつ病との関係」有田正知さん（中条第二病院精神科医師）●**問合せ**＝中条病院（☎757―3018）

県立魚沼テクノスクール オープンキャンパス

ガイダンスを通じて知識の習得方法を紹介します。進路の参考にしてください。●**日時**＝①6月18日㈯②7月16日㈯③8月24日㈬④9月17日㈯午後1時30分～●**対象**＝本年度卒業見込みの中・高生と保護者●**参加費**＝無料●**科目**＝木造建築、電気施設、エクステリア左官●**会場・問合せ**＝県立魚沼テクノスクール（☎025―794―2410）

十日町おやこ劇場

【舞台劇「時代横町」】●**日時**＝6月25日㈯午後7時～（100分）●**会場**＝千手中央コミュニティセンター【人形劇「昔ばなしのさんさん劇場」】●**日時**＝6月26日㈰午後2時～（60分）●**会場**＝サンクロス十日町●**対象**＝会員限定（当日入会も可）※保育園の年中以上のお子さん1人につき会費月額700円●**問合せ**＝十日町おやこ劇場事務局（加賀書院内☎752―2114）

第1回 下条の里山で音楽を聴く会

夕暮れのステージで、オカリナと尺八の音色を楽しみます。（終了後はホタル鑑賞会を予定）●**日時**＝6月25日㈯午後6時30分～●**会場**＝下条神明水辺公園（雨天：旧東下組小体育館）●**入場料**＝無料●**問合せ**＝村山禮子（☎756―2660）

フラメンコ初心者無料体験教室

事前申込みは不要です。●**日時**＝6月26日㈰午後7時～8時30分●**会場**＝中央公民館●**対象**＝中学生以上●**持ち物**＝ヒールが5㎝までの靴または運動靴、タオル、飲み物※運動のできる服装で参加●**問合せ**＝フラメンコスタジオソイ・ヒナータ（☎768―3626）

講演会「ティーチングからコーチングへ」

人間関係を円滑にする方法を学びます。●**日時**＝7月3日㈰午後1時～4時（開場正午）●**会場**＝千手中央コミュニティセンター●**参加費**＝前売り1、500円※2人以上の申込みで1人1、000円（当日2、000円）、中学生以下無料●**講師**＝高木善之さん（NPO法人「地球村」代表）●**問合せ**＝滝沢（☎0900―16133―6753）

光の館昼食会&見学会

●**日時**＝6月18日㈯・26日㈰午前11時30分～午後2時30分●**会場**＝光の館●**参加費**＝大人3、000円（昼食代・見学料込）●**定員**＝先着15人●**申込み・問合せ**＝それぞれ開催日3日前までに光の館（☎761―1090）

子育て支援チャリティコンサート

ピアノやエレクトーンを中心としたコンサートです。●**日時**＝6月19日㈰午後2時～●**会場**＝千手中央コミュニティセンター●**入場料**＝無料※受付に募金箱を設置します。募金は子育て支援課へ寄付●**問合せ**＝佐藤（☎090―2247―5915）

第41回 定期演奏会

十日町高等学校吹奏楽部

●**日時**＝6月19日㈰午後2時～（開場1時30分）●**会場**＝市民会館●**入場料**＝無料●**問合せ**＝十日町高校吹奏楽部・三浦（☎752―3575）

レクダンス講習会

●**日時**＝7月5日㈫午後7時～（受付6時30分）●**会場**＝市民体育館●**参加費**＝500円●**持ち物**＝内履き※運動のできる服装で参加●**問合せ**＝高橋（☎757―2686）

第18回 十日町市民ゴルフ大会

●**期日**＝7月9日㈯●**会場**＝十日町カントリークラブ●**申込み・問合せ**＝6月20日㈪までに地区役員または十日町カントリークラブ（☎752―3515）

第7回 市長杯パターゴルフ大会

●**日時**＝7月2日㈯午前7時15分～●**会場**＝ナカゴグリーンパーク●**参加費**＝2、000円（プレー代、軽食代込み）●**定員**＝先着100人●**申込み・問合せ**＝6月27日㈪までに参加費を添えてサンパレスナカゴ（☎768―4419）

おだまき山の会清掃登山

平標山への日帰り清掃登山です。6月21日㈫午後7時30分から、中央公民館で説明会を行います。●**期日**＝7月3日㈰●**集合場所**＝市役所本庁裏駐車場●**参加費**＝大人1、500円、高校生以下1、000円●**定員**＝先着40人●**コース**＝松手山コース～平元新道（登り約3時間10分）●**申込み**＝中央公民館※窓口に用意してある申込書を提出●**問合せ**＝宮沢（☎758―2965）

ジュニアサッカークラブ

【ジュニアサッカー教室】●**日時**＝毎週木曜日午後5時30分～7時30分●**会場**＝市総合体育館●**対象**＝小学生【親子サッカー】●**日時**＝毎週月曜日午後7時～9時●**会場**＝西小学校体育館●**対象**＝園児～小学生とその保護者●**参加費**＝いずれも無料●**持ち物**＝いずれも内履き※運動のできる

大地の芸術祭の作品制作に参加しませんか

平成24年度に「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2012」が開催されます。市ではこの開催に向けて、作品制作を行う地域の意向を聞くヒアリングを実施しています。大地の芸術祭に参加したい地域・集落からの申込みをお待ちしています。

※昨年度、すでにヒアリングを実施している地域・集落は、再度申し込む必要はありません

■**締切り**：6月30日㈭

■**問合せ**：観光交流課芸術祭企画係 ☎757-2637

十日町市自殺対策事業 震災被災地における心の健康づくり事業 うつ・自殺予防講演会

●**日時**
6月24日㈮　午後2時～4時（受付1時）
●**会場**：市民会館
●**入場料**：無料　●**定員**：先着500人
●**内容**
第1部「なぜ自殺者数は減らないのか」
講師：清水康之さん（内閣府参与、NPO法人「自殺対策支援センターライフリンク」代表）
第2部「中高年のうつ・自殺予防について」
講師：佐藤久男さん（NPO法人「蜘蛛の糸」理事長）
●**申込み・問合せ**
6月17日㈮までに健康支援課　☎757-9764

る服装で参加●**問合せ**＝富田（☎０９０―７０１１―０６１０）

当間高原は初夏の花が見頃です

当間高原リゾートは、これから本格的な花の見頃を迎えます。ポピー、アイリスなど色とりどりの花々をぜひ鑑賞してください。６月19日㈰までは休憩テントを用意してあります。●**入場料**＝無料●**問合せ**＝あてまフォーラム事務局（観光交流課内☎７５７―３１００）

GUIDE 募集

登録調査員募集

統計調査員になってみませんか。仕事内容は調査票の配布や回収、点検などです。詳しくは問い合わせてください。●**応募資格**＝満20歳以上で、税務・警察・選挙に直接関係がない人で、秘密の保持や統計調査活動に熱意と責任をもって取り組める人●**報酬**＝国の基準によって２～５万円程度支払われます●**問合せ**＝総務課行政管理係（☎７５７―９９１３）

初夏のランドマークツアー

日本三大峡谷の一つ清津峡をのんびり歩きませんか。●**日時**＝６月26日㈰午前８時30分～●**集合場所**＝清津峡ホテルせとぐち（西田尻）●**参加費**＝大人１、０００円、小学生以下５００円●**定員**＝先着20人●**持ち物**＝昼食、雨具、着替え（入浴用）など●**申込み・問合せ**＝６月22日㈬までに市観光協会中里支部（☎７６３―３１６８）

第３回越後つまり１００㎞徒歩の旅

自分や仲間と向き合う４泊５日の旅です。●**期日**＝８月６日㈯～10日㈬●**対象**＝小学４～６年●**参加費**＝２３、０００円●**定員**＝32人（抽選）●**参加条件**＝説明会、研修会、報告会のすべてに参加出来る人●**申込み・問合せ**＝６月24日㈮までに越後つまり１００㎞徒歩の旅実行委員会・上村（☎０９０―３３１２―０４０３）

県立上越テクノスクール在職者訓練（技能向上コース）受講生募集

建設機械整備作業（実技）コースです。技能検定受験に向けて実技講習を行います。●**日時**＝７月23日㈯・24日㈰午前９時～午後４時●**受講料**＝３、９００円●**定員**＝20人●**申込み・問合せ**＝７月４日㈪までに県立上越テクノスクール（☎０２５―５４５―２１９０）

介護職員基礎研修受講生募集

介護サービスに従事するための基本的な知識や技術を習得します。●**期間**＝７月19日㈫～平成24年１月18日㈬午前９時20分～午後３時50分（土・日曜日、祝日を除く）●**会場**＝ジョブシティカレッジ十日町（千代田町）●**受講料**＝無料（教材費など自己負担あり）●**定員**＝30人●**申込み**＝ハローワークで受講申込書の交付を受け、６月17日㈮（必着）までに問合せ先へ持参または郵送（６月21日㈫に選考あり）●**問合せ**＝〒９４９―８２０１津南町大字下船渡戊５７２―１㈱スノーランド（☎７６５―３０１０）

里親を募集しています

里親制度を知っていますか。親の病気や家庭の事情など、さまざまな理由で家庭の温もりに恵まれない子どもを自分の家庭に迎え入れ、愛情を持って養育する里親は、子どもの幸せのために大切な役割を果たしています。里親制度について詳しく知りたい人は、児童相談所に問い合わせてください。●**問合せ**＝南魚沼児童相談所（☎０２５―７７０―２４００）

キナーレまつり フリーマーケット出店者募集

衣類や雑貨など自分の店を出してみませんか。●**日時**＝７月３日㈰午前10時～午後４時●**出店料**＝１ブース５００円（テーブル・いす付きブースは１、０００円）●**会場・申込み・問合せ**＝キナーレ（☎７５２―０１１７）

困ったとき・悩んだときは 十日町市消費生活相談窓口に相談してください

専門の相談員が、事業者とのトラブル、商品やサービスに関する苦情・疑問、商品やサービスの知識・選択・購入方法など消費生活に関する相談に対応します。

①訪問販売で商品を買ったが、必要のない商品だった②覚えのない情報サイトの請求が携帯電話に届いた③買った覚えのない商品が届いた④「必ずもうかる」と勧誘されお金を振り込んだが、支払いがない⑤商品の勧誘が強引で悩んでいる

●**相談日**：毎週月～金曜日（祝日を除く）
午前９時～午後４時

消費生活相談窓口（産業振興課内☎757-3740）

緑のカーテンコンテスト 参加者募集

市では、窓辺につる性の植物を植えることにより強い日差しを和らげ、地球温暖化に有効な緑のカーテンの取組の輪が広まるよう「緑のカーテンコンテスト」を実施します。

◎**参加資格**
①個人の部／市内の個人
②団体の部／市内の事業所、団体、学校など

◎**緑のカーテンの横幅**
①個人の部／３m以上　②団体の部／６m以上
※種苗などの材料は各自で負担してください

◎**参加募集数**：個人・団体の部　各20組（応募多数の場合は抽選）

◎**表彰**：写真による審査を行い、各部門の優秀賞を決定します。（参加賞あり）

◎**申込み・問合せ**
６月24日㈮までに環境衛生課環境企画係（エコクリーンセンター内☎752-3924）

地域でセミナーを開催する女性グループを募集します

～23年度十日町市男女共同参画推進委託事業～

市では、手づくりのセミナーの企画・運営を委託する『女性を中心としたグループ（団体）』を募集します。皆さんが地域に発信したいテーマなら、まちづくりや子育て、福祉、介護、健康、教育、環境など自由です。
※男女共同参画社会の実現に反しないこと、営利を目的としたものでないことが条件

●**事業期間**：７月～24年２月
●**委託料**：上限20万円
●**応募締切**：７月８日㈮※７月中旬に応募者に結果通知
●**応募方法**：企画政策課や公民館などに用意してある応募用紙または任意の様式に、グループ名・代表者の住所・氏名・電話番号・グループPR・セミナーのテーマ・概算事業費を記入して提出（FAX、メールも可）
●**申込み・問合せ**：企画政策課協働推進係
☎757-3693　FAX752-4635
メール　t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp

成年女子バスケットボール部員募集

バスケットボールをしてい汗を流しませんか。●**日時**＝毎週火曜日午後７時～●**会場**＝総合高校体育館●**問合せ**＝市バスケットボール協会・井川（☎０９０―３１４５―４０７４）

GUIDE その他

長野県北部地震被災者無料法律相談会

県弁護士会では、震災に伴って発生したさまざまな問題に直面して、将来に不安を抱えている被災者やその親族、知人などを対象に無料法律相談を行います。秘密は厳守しますので気軽に相談してください。【**松代会場**】●**日時**＝６月25日㈯午前９時～午後３時●**会場**＝松代支所●**問合せ**＝松代支所市民課（☎５９７―２２２１）【**松之山会場**】●**日時**＝６月26日㈰午前９時～午後３時●**会場**＝自然休養村センター●**問合せ**＝松之山支所地域振興課（☎５９６―３１３１）

東日本大震災・長野県北部地震で被害を受けた人へ

大震災で住宅や家財などに被害を受けた人は、特例により平成22年分所得税の軽減・免除を受けることができ、確定申告などの手続きを行うことで、税金の還付を受けられます。詳しくは最寄りの税務署に問い合せるか、国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）をご覧ください。●**問合せ**＝十日町税務署（☎７５２―３１８１）

猟銃免許試験事前講習会

受講の際は、必ず猟銃免許試験（試験日：８月28日㈰、申込み：十日町保健所）の申請を行ってください。●**日時**＝７月23日㈯午前９時30分～午後２時30分●**会場**＝サンクロス十日町●**受講料**＝市内在住の人は無料●**定員**＝40人●**内容**＝網、わな、第１種銃猟（火薬装弾銃）、第２種銃猟（空気銃）●**申込み・問合せ**＝７月８日㈮（必着）までに十日町市鳥獣被害防止対策協議会事務局（農林課林政農災係☎７５７―９９１７）

市農業委員会委員選挙 立候補予定者説明会

７月10日㈰執行予定の十日町市農業委員会委員一般選挙にかかる立候補予定者説明会を開催します。●**日時**＝６月17日㈮午後１時30分～●**会場**＝十日町保健センター（市役所隣）●**問合せ**＝市選挙管理委員会（☎７５７―３１９１）

6月は「土砂災害防止月間」

がけ崩れや地すべりなどの土砂災害は、一瞬のうちに尊い命や貴重な財産を奪ってしまいます。『雨が長く降り続くときや大雨のとき』『川の水や井戸水、わき水の量が変化したり、濁りだしたとき』『土地に亀裂が生じたとき』は、災害が起こる前の危険信号です。「危ないな」と思ったら、まず避難を心掛け、県と新潟地方気象台から発表され

る土木災害警戒情報も避難行動の目安としましょう。日ごろから天候情報を確認するとともに、家の近くの山や崖、川などをよく点検し、異常な所などを見つけたら、すぐに連絡してください。●**連絡・問合せ**＝建設課維持係（☎757―9932）または松代支所農林建設課建設克雪係、中里・松之山支所地域振興課農林建設係

協会けんぽ出張窓口を閉鎖します

協会けんぽ（全国健康保険協会）では、日本年金機構六日町年金事務所内の出張窓口を6月30日㈭で閉鎖します。詳しくは問い合わせてください。●**問合せ**＝協会けんぽ新潟支部（☎025―242―0260）

6月は「多重債務相談強化月間」

「借金」で悩んでいませんか。①収入が減り返済が滞っている②返済のために借金を繰り返している③長い間返済しているのに借金が減らない④他人に借金のことを知られるのではと心配だ⑤知人の借金の連帯保証人になって督促を受けているなど、ひとり悩んでいないで、まずは相談してください。**【多重債務相談110番】**●**日時**＝6月16日㈭・17日㈮午前9時～午後6時●**相談専用電話**＝☎0255―285―4196●**問合せ**＝県消費生活センター（☎025―281―5516）

県弁護士会からのお知らせ

【リース被害110番】事業者向けのリース契約被害に関する、無料相談会です。●**日時**＝6月18日㈯午前10時～午後3時（電話相談希望の人は☎0570―045533※当日のみ）**【女性のための幸せ無料相談会】**女性の権利一般に関する無料相談会です。●**日時**＝6月23日㈭午前10時～午後5時（電話相談希望の人は☎0570―045533※当日のみ）●**会場**＝いずれも県弁護士会館（新潟市）**【震災・節電の影響による「雇用と生活」ホットライン】**東日本大震災の影響で生じた雇用や生活などの不安や困りごとの電話無料相談です。●**日時**＝6月24日㈮午前10時～午後10時（☎0120―158―794※当日のみ）●**問合せ**＝県弁護士会（☎025―222―5533）

不法滞在の外国人を雇用すると処罰されることがあります

来日外国人を雇用・就労させる場合、旅券（パスポート）や外国人登録証明書などで「在留期間」や「在留資格」を確認することが必要です。「短期滞在」などの就労資格のない来日外国人や不法滞在の外国人を雇用・就労させた場合、3年以下の懲役もしくは300万円以下の罰金が適用されることがあります。●**電話相談・問合せ**＝十日町警察署（☎752―0110）

休日労働相談会

労働に関する相談に社会保険労務士などの専門家がアドバイスをします。相談は無料で秘密厳守です（予約不要）。●**日時**＝6月18日㈯午後1時～4時30分●**会場**＝長岡地域振興局（長岡市）**【長岡労働相談所を利用してください】**労働に関するさまざまな相談に応じています。無料の弁護士相談もあります（要予約）。●**相談日時**＝月～金曜日午前8時30分～午後5時15分※祝日を除く●**相談・問合せ**＝長岡労働相談所（☎0258―35―6110）

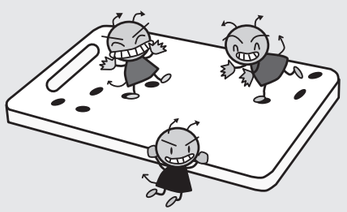
十日町病院からのお知らせ

【眼科臨時休診】6月20日㈪は眼科が臨時休診となります。**【診療体制変更】**4月から診療体制が変更になりました。ご理解とご協力をお願いします。◎**整形外科外来**：常勤の医師が3人から2人となり、毎週水曜日が休診となりました。初診の受付時間は午前10時までとなります。◎**泌尿器科外来**：常勤の医師が不在となり、月曜日と水曜日の週2回の診療となりました。◎**神経内科外来**：医師が非常勤から常勤になり、週1回の診療が火・水・金曜日の週3回の診療となりました。●**問合せ**＝十日町病院（☎757―5566）

県からのお知らせ

【県民医療安全相談窓口】医療に対する患者や家族からの相談を看護師が受け付けます。●**日時**＝毎週月～金曜日午前10時～正午、午後1時～3時（土・日曜日、祝日、年末年始は除く）●**相談電話番号**＝☎025―280―5781●**問合せ**＝県医務薬事課（☎025―280―5184）**【女性のための外来を開設】**県立がんセンター新潟病院では女性を対象とした外来を開設しています。女性医師と女性担当者が相談、診察を行います。●**日時**＝毎月第1・3水曜日午後2時～4時（要予約）●**会場・申込み**＝県立がんセンター新潟病院（新潟市）（☎025―266―5177）●**問合せ**＝県病院局業務課（☎025―280―5559）

食肉による食中毒予防



県外の飲食店チェーンで腸管出血性大腸菌による食中毒が発生し、生肉料理を食べた子どもなど4人が死亡、多くの重傷者が確認されています。食肉による食中毒予防のため、次の点に注意しましょう。

●**予防のポイント**

①肉の生食を避け、中心部まで十分に加熱しましょう。加熱の目安は中心部の温度が75℃で1分間です。

②菌が付いたおそれがある調理器具、とり箸などは消毒や使い分けをして、菌の食品への汚染を防ぎましょう。サラダや果物など加熱しない食品は、生肉を取り扱う前に調理するか、包丁やまな板などを消毒してから調理しましょう。器具の消毒は熱湯や漂白剤が有効です。

③生肉を扱ったら、石けんで手をよく洗ってから次の作業に取りかかりましょう。

④食べる箸と生肉を触る箸を区別して、箸の使い分けをしましょう。

正しい調理で食中毒の発生は防止できます。正しく調理しておいしく肉を食べましょう。

●**問合せ**：十日町地域振興局健康福祉部衛生環境課　☎757-2707

寄付ありがとう

5月25日届出分まで（敬称略）

●**地域福祉基金へ**＝長津シン（100,000円）

●**とおかまち応援寄附金**＝山田剛央（愛知県愛西市）江村義次（埼玉県富士見市）岡村次郎（東京都港区）上原貞俊（稲荷町1）

●**情報館へ**＝斉木政治（北新田2）増田一吉（上新田3）早川定雄（北浦田）長津一（川治下町2）高橋ユキノ（八幡田町）大島康広（水野町）渡邊智子（小千谷市）髙橋重次（島）村山悦夫（上川手）根津勝雄（八幡田町）長谷川泰を語る会（長岡市）高橋洋一（川原町）片桐久典（南魚沼市）

7月1日㈮から、米や米加工品の原料米の産地がわかります

米トレーサビリティ法により、小売店などで販売される米や米加工品の容器・包装、外食店のメニューなどで、原料米の産地がどこなのか知ることができるようになります。

■**対象品目**

【小売店などで販売されるもの】

米（玄米・精米など）、米粉、もち、だんご、おにぎり・弁当、米菓、米こうじ、清酒、単式蒸留焼酎など

【外食店などで提供されるもの】

米飯類（白飯、すし、チャーハン、オムライス、カレーライス、ドリアなど）

※対象品目であっても、例外となる場合があります（7月1日より前に生産者から譲り渡された国内産米穀及びその加工品など）

詳しくは問い合わせてください。

■**問合せ：県食品・流通課**　☎025-280-5743

おすこたね

▼4月の異動で東京松代会との窓口担当になり、会の役員の皆さんから連絡やお誘いをいただくことが多くなりました。これまでは、東京松代会の新年総会や冬の陣でお会いする程度でしたので、これから深く交流させていただけることはとても楽しみです。▼震災直後には見舞金をいただき、現在はふるさとの行事に参加して盛り上げようと行動されています。6月5日に浦生で行われた菜の花花見会には約20人が参加され、お盆には集落の盆踊りに参加しようと呼びかけていることを聞きました。故郷を想う応援団の存在は、過疎化の進むこの地に住む私たちにとって心強く、ありがたいものだと実感しています。（佐）

▼前回の市報でイタリアコモ市から来たハープ奏者ファビウスコンステーブルさんを取り上げました。当係は広報・広聴のほか国際交流の部署でもあり、（ふ）はファビウスさんのお世話をさせてもらいました。▼来日する外国人観光客数が激減しています。ヨーロッパでは福島原発の爆発のことが、かなり大がかりに報道されているそうです。そんな中、ファビウスさんは震災で被災した日本の皆さんを励ましたいとの思いから来日しました。そのやさしく熱い思いに頭が下がります。慰問先の学校では、見慣れない楽器にみんな興味津々。手先から繰り出される澄んだ音色に心が癒されました。（ふ）

■発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町３丁目３番地
E-mail koho@city.tokamachi.lg.jp URL http://www.city.tokamachi.lg.jp/ TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635
■編集/企画政策課広報広聴係

ジュニア芸術祭

72

川治小学校

おたすけつなひき

宮内　桜（さくら）さん（１年）

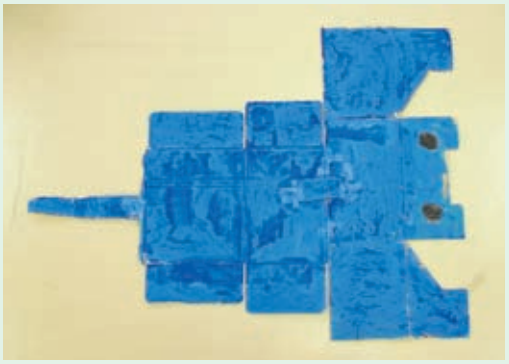
５月29日に、いきいきうんどう会がありました。おたすけつなひきは、１年生から６年生までみんなでつなを引っぱりました。楽しかったです。

たまごの中からにじがでてきたよ

矢代　塔子（とうこ）さん（２年）

にじ色のカラフルなゆめのたまごから、にじやチョコレート、フルーツなどわたしの大好きなものが次から次へと飛び出してきました。

ダンボールが変身「エイ」



中林　樹輝（いつき）さん（３年）

家族で水族館へ出かけたとき、きれいなエイの泳ぎを見ました。ダンボールがエイの形に見えたので作りました。しっぽが上手にできました。

空のとびらに向かって

山口　凛花（りんか）さん（４年）

どこまでも続く空の向こうには何があるのだろう。みんなといっしょに空のとびらに向かって入ろうとしているところを想ぞうしてかきました。

わが川治小

太田　侑甫（ゆうすけ）さん（６年）

大好きな川治小学校を正面から見て、奥行きがでるように工夫して描きました。陰の部分を暗くぬることで、立体的な感じが出せたと思います。

楽しいリコーダー

小林　すみれさん（５年）

音楽の授業で、友だちが一生懸命リコーダーをふいているところを描きました。力強く動く指の様子や真剣な表情が伝わるように彫りました。

市民の動き

■人　口　59,632人（−17）男　29,135人（−13）女　30,497人（−４）
■世帯数　20,087世帯（+30）５月末現在（　）は前月からの増減